

2020年6月12日(金)

リゾート会員権の販売仲介のe会員権(横浜市)がまとめた5月の平均価格は前月比0.8%安の234万円だった。値下がり件数が12件と値上がり件数より3件多く、平均単価を押し下げた。取引が最も多かった価格帯は100万円未満の会員権。通常60万円前後の価格帯の会員権が50万円程度に値下がりし取引量が増えた。逆に取引件数が最も少なかったのが3

リゾート会員権 0.8%安

5月、取引件数は2倍に

00万円以上の会員権だ。「景気への先行き不安から高額商品の買い控えが起きたのではないか」(同社)

一方、5月の取引件数は全体で前月より約2倍に増えた。新型コロナウイルスの感染拡大で4月の取引件数が減ったことによる反動増のほか、外出自粛などの「コロナ疲れ」が自然や温泉といったリゾートへの関心を高めている可能性もあるという。